

事業番号	09 02 23	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	未利用木材生産システム検証事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト 3-2-4 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			担当課	課・室	信州の木活用課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			担当課	E-mail	ringvo@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H25 ~ H26		

1 事業の概要

目指す姿	豊かな森林資源を効率的、安定的に供給する体制づくりのため、未利用木材を有効に活用し、地域の活性化と健全な森林の管理・造成を目指す。 成果目標: 素材生産量75万 m ³ (H32)		
現状 (予算編成時)	○アカマツや広葉樹、間伐材の一部(曲がり材等)は豊富な資源量が蓄積されているが、需要が少ないためほとんどが未利用となっている。 ○集中型木材加工工場(木質バイオマス発電併設)へ安定的な原木の供給体制の構築が課題となっている。 ○未利用木材生産システム3種類について検証を実施(H25見込み)		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 森林整備加速化・林業再生基金事業	
県民との協働による実施: 実施中			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)		
	○未利用木材生産システム3種類について検証を実施(累計6種類)		
	② 事業内容 (単位: 千円)		
	項目	実施方法	H26事業実績
			H26 (当初) H26 (決算) H27 (当初)
未利用木材生産システム検証	委託	・アカマツ材 伐採・搬出システムの検証 ・広葉樹材 伐採・搬出システムの検証 ・バイオマス発電用木材チップ生産システムの検証 ・システムの調査、取りまとめ	14,909 14,541
未利用木材生産システム検証委員会 運営	直接	・プロポーザルで提案されたシステム案の審査 ・実施されたシステムの検証	463 301
		合計	15,372 14,842 0

事業コスト	区分(単位: 千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算		14,787	15,372	
	補正予算				
	合計(A)	0	14,787	15,372	0
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	14,787	15,372	0
決算額(B)		12,794	14,842		
概算人件費					
職員数(人)		0.20	0.20		
概算人件費(C)	0	1,652	1,652	0	
概算事業費(B(A)+C)	0	14,446	16,494	0	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
生産システム検証(累計)	3	6	6	達成	-

目標に対する成果の状況	未利用材であるアカマツ林、広葉樹林及びマツクイ虫被害材について、3件の生産システムの効率性、安全性、汎用性についての検証を行うことができた。 平成25年度に実施した3システムとあわせ目標(6システム)の検証を実施することが出来、目標を達成した。(実績 6システム)
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成25年度～平成26年度で検証した6件の生産システムの検証結果を、今後、県下の事業者等へ普及するとともに、林業事業者や林業関係者、研究機関等と連携し、更なる創意工夫と汎用性の高い実用化を図る。
--------------------	--